

三橋 貴 風 (Kifu MITSUHASHI)

～ プロフィール ～

東京に生まれる。 尺八琴古流を佐々木操風氏に、普化尺八古典本曲を岡本竹外氏に師事した。

1980年「三橋貴風 第一回尺八リサイタル」により文化庁芸術祭優秀賞を、1981年大阪文化祭賞を受賞し、1989年にソロリサイタルにより文化庁芸術祭賞を受賞。

1991年、NYカーネギーホールでの100周年記念公演に東京都交響楽団と共にソリストとして出演。

1992年、第10回中島健蔵音楽賞を、ソニー・レコードより発売されたソロCD 諸井誠作曲「竹林奇譚」により文化庁芸術作品賞を、また横浜文化賞奨励賞を受賞。

1994年、大野和士指揮東京フィルハーモニー交響楽団のヨーロッパ公演にソリストとして参加し、ロンドンのロイヤル・フェスティバルホールをはじめヨーロッパ各地での公演で絶賛を博した。

1996年、第8回飛騨古川音楽大賞奨励賞を受賞。

2004～2005年、ケント・ナガノ指揮ベルリン・ドイツ交響楽団と武満徹作曲「ノヴェンバー・ステップス」をベルリン・シュタッツ・オパー及びパリ・シャトレ座、その後サイトウキネン・オーケストラとNYカーネギーホールに於いて、またバルセロナ・シンフォニーやフランス国立リヨンオーケストラ等と計36回の協演を行う。

2009年「三橋貴風 尺八本曲 空間曼陀羅 恨(ハシ)の軌跡」により文化庁芸術祭大賞を個人として受賞。

2010年、文化庁芸術選奨文部科学大臣賞。同年、横浜文化賞を受賞。

2011年、紫綬褒章受章。

2012年、皇居に於ける「歌会始め」に参列。

2014年、日本コロムビア(株)より発売の3枚組CD「所傳 三谷清攬 三橋貴風」が平成26年度文化庁芸術祭優秀賞を受賞。

現在、普及用の合成樹脂製の尺八[N O B L E管]を開発、特許第4010979号を取得。

琉球音楽の為の新しい尺八[うちな一尺八]を開発、実用新案第3132504号を取得。

また邦楽啓蒙プロジェクト「デーモン閣下の邦楽維新 Collaboration」をプロデュース展開し、シリーズは16年間を継続中。

国内外の交響楽団からのソリストとしての招聘も多く、また国内外に於けるリサイタルも150回を越え、日本文化の紹介、国際交流などにも大いに貢献している。

現在、琴古流尺八大師範。琴古流尺八貴風会家元。日本三曲協会会員。

大阪音楽大学客員教授。